

創刊明治19年  
**大分合同新聞社**  
 〒870-8605 大分市府内町3-9-15  
 ©大分合同新聞社 2007  
 ニュースのご通報などは  
 大分 ☎097-536-2121  
 F.A. ×097-538-9674  
 別府 ☎0977-22-2121  
 F.A. ×0977-25-1230

朝夕刊 完全連続紙  
 単独販売の朝刊、夕刊、  
 統合版はありません。

2007年(平成19年)5月8日 火曜日

### 経済交流の懸け橋

中国・溧陽市訪問団

異業種の地場企業をつくるNPO法人・大分県ベンチャー協議会(会長池辺和寿日本建築工業社長)のメンバーらが、四月二十六日から二十九日まで四日間の日程で中国江蘇省溧陽(りつよう)市を訪問し、同市の人民政府と経済交流協定を結んだ。発展著しい中国は資本と技術を求めて、日本に熱い視線を注いでいる。訪問団の交流の様子や現地の発展ぶりを紹介する。

「皆さまとの再会を喜ぶにさかのぼる。当時、分野で幅広く交流する②ぶとともに、共同発展の市長だった高氏が日本と相互に技術やノウハウ、ための新しい関係を築きの交流を模索していたと情報面などで積極支援したい」。同市の観光資源き、受け皿になったのがるーなどを盛り込んだ協ともなっている天目湖のベンチャー協議会」と定を締結。池辺会長と三ほとりに立つホテル。大池辺会長。既に双方と笠高志副会長、韓立明市分からの訪問団(計二十も二回ずつ、訪問団を長が調印した。



経済交流協定に署名・調印する(左から)池辺和寿会長、韓立明・溧陽市長ら(天目湖賓館)



溧陽市 中国語読みはリーアン。上海市の西方約220キロにあり、上海市から高速道路を使って4時間ほど。南は安徽省に接し、浙江省とも近い。中国では比較的小規模な都市。人口約80万人。面積は1535平方キロで大分県の約4分の1。

## 深まるきずな 「双方に商機」熱視線

府主催の式典で、同市党委員会書記の高清氏があいさつした。書記は市長より高いポストにあり、こうした歓迎式への出席は珍しいという。

派遣して交流を深めてきた。過去の人的な結び付きを踏まえて①工業、商業、環境保全などの各手回となった。両国の経

訪問団を代表してあいさつした池辺会長は「日」と強調。「溧陽と大う」と呼び掛けた。溧陽市は特産品の茶生

の約2倍。訪問団関係者に発展して、各分野で大は「来るたびに街の姿が変わっていく」と驚嘆す

高書記は「溧陽市は揚

え、近年は工業化が目覚ましい。経済成長率は22%で、中国の経済成長率9.9%(2005年) 整い、近年は経済が急速

子江デルタと呼ばれる黄金地帯に位置する。インフラ施設やサービス業が

同市と大分県ベンチャー協議会の交流は四年前

農業、環境保全などの各手回となった。両国の経

訪問団を代表してあいさつした池辺会長は「日」と強調。「溧陽と大う」と呼び掛けた。溧陽市は特産品の茶生

の約2倍。訪問団関係者に発展して、各分野で大は「来るたびに街の姿が変わっていく」と驚嘆す

高書記は「溧陽市は揚

え、近年は工業化が目覚ましい。経済成長率は22%で、中国の経済成長率9.9%(2005年) 整い、近年は経済が急速

子江デルタと呼ばれる黄金地帯に位置する。インフラ施設やサービス業が